

### 3市の廃棄物排出量の実績と予測

○廃棄物排出量（実績）

< 3市地域全体 >

区分\年度		実 績		
		H24	H25	H26
人 口		342,053	343,058	345,043
年間 (t/年)	行政処理量	93,266	93,020	91,178
	可燃ごみ	64,981	64,320	63,110
	不燃ごみ	7,677	7,434	7,058
	粗大ごみ	1,582	1,553	1,552
	資源物	19,025	19,712	19,459
	容リプラ	2,109	2,167	2,230
	ペットボトル	1,036	1,040	979
	その他(有害ごみ含む)	15,880	16,505	16,250
	集団回収量	4,030	3,946	3,965
	合計	97,296	96,965	95,142
原単位 (g/人・日)	行政処理量	747.0	742.9	724.0
	可燃ごみ	520.5	513.7	501.1
	不燃ごみ	61.5	59.4	56.0
	粗大ごみ	12.7	12.4	12.3
	資源物	152.4	157.4	154.5
	容リプラ	16.9	17.3	17.7
	ペットボトル	8.3	8.3	7.8
	その他(有害ごみ含む)	127.2	131.8	129.0
	集団回収量	32.3	31.5	31.5
	合計	779.3	774.4	755.5

< 小平市 >

区分\年度		実 績		
		H24	H25	H26
人 口		184,216	184,218	185,279
年間 (t/年)	行政処理量	49,819	49,672	48,978
	可燃ごみ	33,699	33,353	33,093
	不燃ごみ	5,489	5,308	4,993
	粗大ごみ	1,031	1,061	1,028
	資源物	9,599	9,949	9,865
	容リプラ	485	519	555
	ペットボトル	558	577	553
	その他(有害ごみ含む)	8,556	8,853	8,757
	集団回収量	2,304	2,226	2,177
	合計	52,123	51,898	51,155
原単位 (g/人・日)	行政処理量	736.7	730.6	718.1
	可燃ごみ	498.3	490.6	485.2
	不燃ごみ	81.2	78.1	73.2
	粗大ごみ	15.2	15.6	15.1
	資源物	141.9	146.3	144.6
	容リプラ	7.2	7.6	8.1
	ペットボトル	8.3	8.5	8.1
	その他(有害ごみ含む)	126.4	130.2	128.4
	集団回収量	34.1	32.7	31.9
	合計	770.7	763.3	750.0

<東大和市>

区分\年度		実 績		
		H24	H25	H26
人 口		83,928	84,415	84,749
年間 (t/年)	行政処理量	22,165	22,435	21,687
	可燃ごみ	16,128	16,070	15,387
	不燃ごみ	965	982	924
	粗大ごみ	235	238	247
	資源物	4,837	5,145	5,130
	容リプラ	931	938	960
	ペットボトル	269	258	216
	その他(有害ごみ含む)	3,637	3,949	3,954
	集団回収量	1,064	1,079	1,150
	合計	23,229	23,513	22,836
原単位 (g/人・日)	行政処理量	716.5	726.6	690.2
	可燃ごみ	521.4	520.4	489.7
	不燃ごみ	31.2	31.8	29.4
	粗大ごみ	7.6	7.7	7.9
	資源物	156.4	166.6	163.3
	容リプラ	30.1	30.4	30.6
	ペットボトル	8.7	8.4	6.9
	その他(有害ごみ含む)	117.6	127.8	125.8
	集団回収量	34.4	34.9	36.6
	合計	750.9	761.5	726.7

<武蔵村山市>

区分\年度		実 績		
		H24	H25	H26
人 口		71,611	71,902	72,025
年間 (t/年)	行政処理量	21,282	20,913	20,513
	可燃ごみ	15,154	14,897	14,630
	不燃ごみ	1,223	1,144	1,141
	粗大ごみ	316	254	277
	資源物	4,589	4,618	4,464
	容リプラ	693	710	715
	ペットボトル	209	205	210
	その他(有害ごみ含む)	3,687	3,703	3,539
	集団回収量	662	641	638
	合計	21,944	21,554	21,151
原単位 (g/人・日)	行政処理量	809.5	793.6	779.7
	可燃ごみ	576.4	565.3	556.1
	不燃ごみ	46.5	43.4	43.4
	粗大ごみ	12.0	9.6	10.5
	資源物	174.6	175.2	169.6
	容リプラ	26.4	26.9	27.2
	ペットボトル	8.0	7.8	8.0
	その他(有害ごみ含む)	140.2	140.5	134.4
	集団回収量	25.2	24.3	24.2
	合計	834.7	818.0	803.9

## 小平市の廃棄物予測量と施策について

### ○市が実施する施策

#### (1) 3Rの推進・適正処理に向けた意識向上

循環型社会の形成のためには3Rや適正処理が基本であり、その実現のため、さまざまな市民の学習や啓発活動を継続的に行うことなどによって、市民生活や事業活動の見直しを促します。

#### (2) 生ごみの減量（食物資源の資源化推進）

燃えるごみの多くの割合を占める生ごみについて、発生の抑制と再生利用の推進により、いっそうの減量を進めます。

#### (3) 容器包装プラスチックの資源化推進

現在、資源化対象品目とすることができていない軟質の物も合わせた、全量容器包装プラスチックについて、資源化の推進や分別のわかりやすさの向上などを図るため、資源化に取り組みます。

#### (4) 適正な処理の維持・向上に向けた処理体制の整備

地方自治体の責務として、環境衛生の維持の面からも、市民生活や事業活動から日々出される廃棄物を、中断なく、適正に処理を続けることができるよう、処理体制の整備を進めます。

整備に当たっては、近隣の住民をはじめ、広く市民の理解を得られるよう、十分に配慮していきます。

#### (5) 家庭ごみ有料化・戸別収集への移行

家庭ごみ有料化の目的を「市民の意識改革」とし、その結果として、市民による廃棄物の減量、資源物の分別の徹底などの取組を促し、また、公平性の確保などを図るものと位置付け、実施に向けた検討を進めます。実施に当たっては、市民に処理費用の負担を受け入れていただけるよう、十分な周知、問題意識の共有などを図ります。

また、排出者の明確化（排出者の特定が容易となること）によって家庭ごみ有料化の実効性と効果を確保するための方策として、戸別収集への移行を合わせて検討します。

### ○今後の排出量予測

区分\年度		予 測 値				
		H27	H28	H29	H30	H31
人 口		188,832	188,766	188,700	188,634	188,568
年間 (t/年)	行政処理量	49,305	49,105	48,874	48,644	45,868
	可燃ごみ	33,126	32,908	32,715	32,528	29,441
	不燃ごみ	5,101	5,018	4,951	4,890	3,934
	粗大ごみ	1,043	1,044	1,042	1,036	967
	資源物	10,035	10,135	10,166	10,190	11,526
	容器プラ	543	549	555	556	2,117
	ペットボトル	583	590	596	597	588
	その他（有害ごみ含む）	8,909	8,996	9,015	9,037	8,821
	集団回収量	2,205	2,198	2,197	2,196	2,202
	合計	51,510	51,303	51,071	50,840	48,070
原単位 (g/人・日)	行政処理量	713.4	712.7	709.6	706.5	664.6
	可燃ごみ	479.3	477.6	475.0	472.4	426.6
	不燃ごみ	73.8	72.8	71.9	71.0	57.0
	粗大ごみ	15.1	15.2	15.1	15.0	14.0
	資源物	145.2	147.1	147.6	148.0	167.0
	容器プラ	7.9	8.0	8.1	8.1	30.7
	ペットボトル	8.4	8.6	8.7	8.7	8.5
	その他（有害ごみ含む）	128.9	130.5	130.8	131.2	127.8
	集団回収量	31.9	31.9	31.9	31.9	31.9
	合計	745.3	744.6	741.5	738.4	696.5

## 東大和市の廃棄物予測量と施策について

### ○今後の主な施策

#### 1 発生・排出抑制対策

廃棄物の発生抑制等を進めるには、市民及び事業者の意識改革が重要であり、ライフスタイルの見直しや廃棄物の減量に対する意識の高揚を図る必要があります。

##### 【主な施策】

**家庭廃棄物有料化の導入、事業系一般廃棄物の自己処理の推進、不用食器のリサイクル、生ごみ資源化の検討、せん定枝の資源回収、金属製品の資源回収**

#### 2 適正処理の推進

行政回収を中心としたリサイクルから、民間回収ルートを活用した資源物の適正処理へと転換することについて考える必要があります。

##### 【主な施策】

**雑紙分別の徹底、民間回収ルートの拡大**

#### 3 市民・事業者への情報提供

廃棄物の減量等について、より多くの市民・事業者へ伝わるよう、分かりやすい広報に努め、市の情報を積極的に周知していく。

##### 【主な施策】

**(仮称) 廃棄物ニュースの発行、ホームページの充実、出前説明会の充実**

### ○今後の排出量予測

区分\年度		予 測 値				
		H27	H28	H29	H30	H31
人 口		87,591	88,017	88,400	88,748	89,051
年間 (t/年)	行政処理量	21,646	21,553	21,715	21,295	20,954
	可燃ごみ	15,365	15,302	15,419	15,123	14,883
	不燃ごみ	918	911	915	895	882
	粗大ごみ	243	242	244	240	235
	資源物	5,120	5,098	5,137	5,037	4,954
	容リプラ	937	923	925	901	880
	ペットボトル	221	219	218	212	208
	その他(有害ごみ含む)	3,962	3,956	3,994	3,924	3,866
	集団回収量	1,173	1,176	1,181	1,186	1,193
	合計	22,819	22,729	22,896	22,481	22,147
原単位 (g/人・日)	行政処理量	675.2	670.9	673.0	657.4	642.9
	可燃ごみ	479.3	476.3	477.9	466.9	456.6
	不燃ごみ	28.6	28.4	28.4	27.6	27.1
	粗大ごみ	7.6	7.5	7.6	7.4	7.2
	資源物	159.7	158.7	159.2	155.5	152.0
	容リプラ	29.2	28.7	28.7	27.8	27.0
	ペットボトル	6.9	6.8	6.8	6.5	6.4
	その他(有害ごみ含む)	123.6	123.2	123.7	121.2	118.6
	集団回収量	36.6	36.6	36.6	36.6	36.6
	合計	711.8	707.5	709.6	694.0	679.5

## 武蔵村山市の廃棄物予測量と施策について

### ○市が実施する施策

#### (1) 発生抑制と排出抑制に関する普及啓発・支援

市民や事業者に対し3R意識を向上させていくため、広報・周知の機会を増やすとともに、発生抑制と排出抑制のより一層の推進やごみ減量施策等の実施を検討します。

#### (2) 自主的なごみ減量に対する支援

集団回収団体への奨励金交付については、今後も品目の拡大や交付金の変更を行いつつ、支援活動を継続的に実施します。

#### (3) 事業者に対する要請

3Rを推進する中で事業者に対してエコバック（マイバック）等の利用の促進、再使用容器等の利用の促進、再使用によるごみ発生抑制の要請を行います。

#### (4) 家庭ごみ有料化導入の検討

多摩地域では、26市のうち22市で家庭ごみの有料化を行っており、ごみ減量及びリサイクル推進に一定の効果が表れています。

このことから、武蔵村山市においても、家庭ごみの有料化導入について検討します。

#### (5) 資源化品目の拡大（生ごみ資源化モデル事業）

平成26年10月からは、管理コスト、生ごみ堆肥量の抑えることできる生ごみ堆肥化方法でモデル事業を実施しており、平成28年度以降も引き続き実施し、生ごみ減量及び資源化効果の検証を行います。

### ○今後の排出量予測

区分\年度		予 測 値				
		H27	H28	H29	H30	H31
人 口		74,700	75,360	76,020	76,680	77,340
年 間 ( t / 年 )	行政処理量	20,440	20,052	19,723	19,144	18,600
	可燃ごみ	14,157	13,826	13,495	13,338	13,210
	不燃ごみ	1,099	1,068	1,036	1,019	1,005
	粗大ごみ	268	262	256	253	250
	資源物	4,916	4,896	4,936	4,534	4,135
	容リプラ	780	780	789	728	666
	ペットボトル	216	214	214	196	178
	その他（有害ごみ含む）	3,920	3,902	3,933	3,610	3,291
	集団回収量	662	666	671	677	685
	合計	21,102	20,718	20,394	19,821	19,285
原 単 位 ( g / 人 ・ 日 )	行政処理量	747.6	729.0	710.8	684.0	657.1
	可燃ごみ	517.8	502.6	486.4	476.6	466.7
	不燃ごみ	40.2	38.8	37.3	36.4	35.5
	粗大ごみ	9.8	9.5	9.2	9.0	8.8
	資源物	179.8	177.9	177.9	162.0	146.0
	容リプラ	28.5	28.4	28.4	26.0	23.5
	ペットボトル	7.9	7.8	7.7	7.0	6.3
	その他（有害ごみ含む）	143.4	141.7	141.8	129.0	116.2
	集団回収量	24.2	24.2	24.2	24.2	24.2
	合計	771.8	753.2	735.0	708.2	681.3